

市の家計簿です



平成25年度決算が昨年の10月議会に報告され、12月議会で承認されました。平成25年度決算についてお知らせします。

国・県から目的に対して補助されるお金

自主財源		依存財源			
市税 24億4,912万円 15.7%	使用料・手数料等 13億3,276万円 8.5%	地方交付税 75億6,710万円 48.6%	地方譲与税等 4億5,622万円 3.0%	国庫支出金 16億7,191万円 10.7%	市債 8億 6,650万円 5.6%
年収		親からの仕送り			借金
災害復旧事業費 1億9,418万円 1.3%		維持補修費等 2億3,817万円 1.6%			
義務的経費		投資的経費		その他の経費	
人件費 30億6,326万円 21.1%	扶助費 22億3,115万円 15.4%	公債費 22億2,100万円 15.2%	普通建設事業費 12億8,844万円 8.9%	物件費 19億7,359万円 13.6%	補助費 10億9,234万円 7.5%
議員報酬や職員の給与等	生活保護費 障害者支援費等	借金の返済	道路建設工事費等	消もう品費 光熱水費 通信費等	ゴミ・し尿処理組合等への補助金等
食費	医療費	ローン返済	家増改築	光熱水費	自治会費
				預貯金	

歳入 155億7,519万円
対前年度比
8,101万円減

歳出 145億2,117万円
対前年度比
4億9,123万円減

家計に例えると

一般会計総括

歳入総額は、155億7,519万円で、前年度に比べ8,101万円(0.5%)減少しました。これは、前年度繰越金の減少、学校施設整備事業や臨時財政対策債などの市債が減少したことなどによるものです。臨時財政対策債は地方交付税の財源不足を補うため、地方公共団体が借り入れる地方債(借金)です。返済は、地方交付税で全額措置されます。

歳出総額は、145億2,117万円で、前年度に比べ4億9,123万円(3.3%)減少しました。これは、普通建設事業や災害復旧事業が減少したことなどによるものです。

目的別普通会計歳出	金額	割合	前年度比
議会費	1億6,312万円	1.1%	前年度比4.4% ↓
民生費	47億4,769万円	32.7%	前年度比2.1% ↓
農林水産業費	8億2,437万円	5.7%	前年度比9.0% ↓
土木費	10億3,802万円	7.1%	前年度比24.9% ↑
教育費	13億5,420万円	9.3%	前年度比14.9% ↓
公債費	22億2,100万円	15.2%	前年度比2.4% ↑
総務費	22億1,253万円	15.2%	前年度比4.1% ↓
衛生費	9億2,235万円	6.4%	前年度比5.2% ↓
商工費	1億2,885万円	0.9%	前年度比7.6% ↓
消防費	6億8,783万円	4.7%	前年度比6.4% ↑
災害復旧費	1億9,418万円	1.4%	前年度比45.6% ↓
労働費※	4,782万円	0.3%	前年度比47.3% ↓

※労働費とは、緊急雇用創出臨時特例基金事業などの雇用対策費です。

市には、一般会計以外に特別会計が8会計、企業会計が2会計あります。

特別会計 …特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。

会計名	歳入	歳出	歳入の内一般会計等からの繰入金等
国民健康保険特別会計	38億9,553万円	38億8,632万円	2億2,808万円
後期高齢者医療特別会計	4億3,951万円	4億2,955万円	1億4,712万円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	30億9,814万円	30億8,765万円	4億5,855万円
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,695万円	1,695万円	202万円
簡易水道事業特別会計	4億1,721万円	3億9,785万円	1億7,070万円
公共下水道事業特別会計	5億1,431万円	5億1,199万円	1億7,365万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	2億8,872万円	2億8,861万円	1億4,138万円
農業集落排水事業特別会計	2,338万円	2,336万円	2,156万円

企業会計 …民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。

会計名	総収益	総費用	純利益	一般会計等からの補助金等
水道事業会計	1億9,014万円	1億4,575万円	4,439万円	11万円
工業用水道事業会計	1,516万円	1,516万円	0万円	1,516万円

1 歳出純計 219億6,603万円

全会計の歳出総額は、233億2,436万円で、歳出総額から各会計重複額を除いた純計は219億6,603万円です。前年度と比べると3億9,446万円の減少となっています。

また、全会計の歳入総額は、244億7,424万円で、歳入総額から各会計重複額を除いた純計は231億1,591万円です。前年度と比べると8,251万円の減少となっています。

歳入歳出とも減少したのは、一般会計の予算規模が縮小されたことが主な要因です。

